

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/02/17

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.27	-0.10
JPY/THB	0.2795	-0.0005
USD/JPY	115.52	-0.09
EUR/THB	36.70	-0.07
EUR/USD	1.1373	0.0014
USD/CNH	6.332	-0.004
SGD/THB	24.02	-0.04
AUD/THB	23.22	0.07
USD/INR	75.08	-0.26
USD Index	95.70	-0.29

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.454	0.000
10Y (THB)	2.213	0.000
5Y (USD)	1.919	-0.022
10Y (USD)	2.038	-0.005

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,870.2	15.4
WTI (Oil)	93.66	1.59
Copper	9,992.5	24.0

Stock

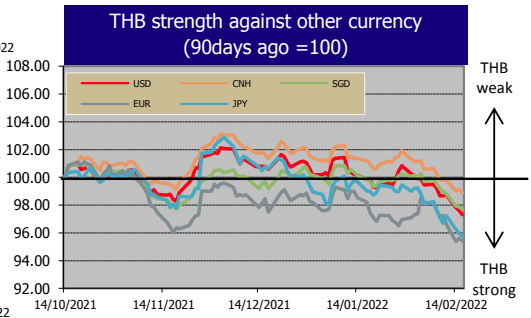
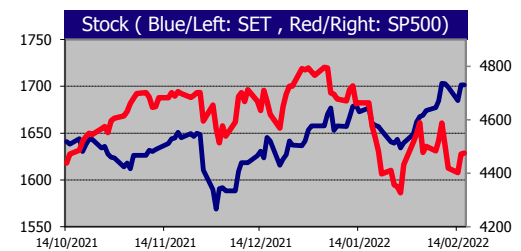
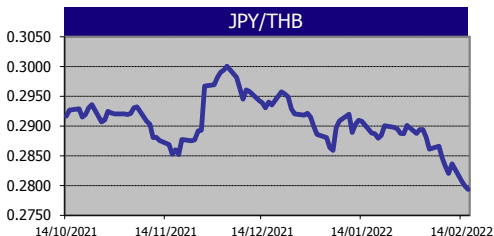
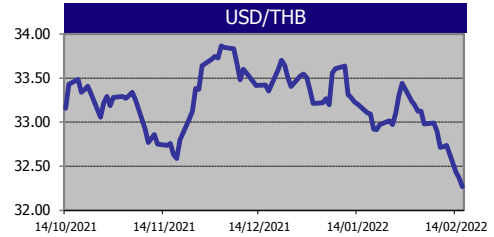
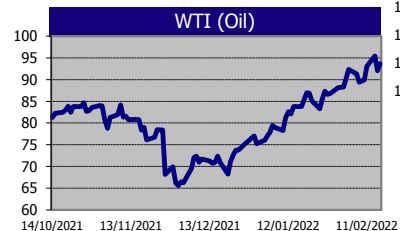
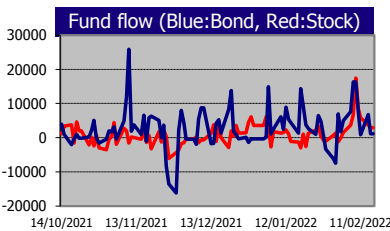
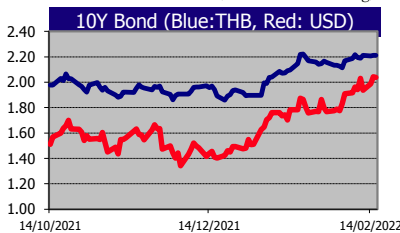
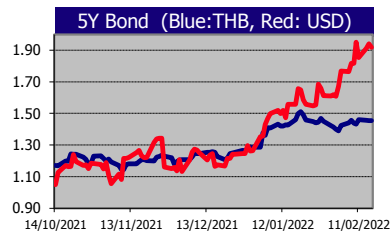
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,701.45	0.00
NIKKEI (JP)	27,460.40	595.21
DOW (US)	34,934.27	-54.57
S&P500 (US)	4,475.01	3.94
SHCOMP (CN)	3,465.83	19.74
DAX(GER)	15,370.30	-42.41

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	2,897	0.0
Bond net flow	1,116	0.0

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドル相場

・ドル相場は下落。15日のバンコク時間は32.40近辺でオープン。欧米諸国ではウクライナ情勢に振られる展開が続いているものの、ドル相場への反応は鈍く、この日は32.40挟んでレンジ推移。翌16日はFOMC議事録の発表を前に様子見ムードが継続するが、発表された議事録は市場予想よりもややハト派な結果となり、引けにかけてはドル売りが優勢となり、ドル相場も32.25近辺まで値を下げてクローズした。タイの新規コロナ感染者は16,000人を越え、昨年8月のピーク水準まで増加しているものの、政府のコロナ懸念感が高まっておらず、相場への反応も限定的となった。

●ドル円その他

・ドル円は横ばい推移。15日の東京時間は115.55円近辺でオープン。日中はウクライナ情勢への緊迫感が強まる中で上値重い推移が続くが、「ロシア軍の一部部隊が演習終了後に一部撤退」との報道が流れると、急速にリスクオフムードが巻き返される形で米金利が大きく上昇し、ドル円も連れ高を辿り、一時115.90円近辺まで上昇した。翌16日は1月のFOMC議事録の発表を前にアジア時間は横ばいで推移。注目の議事録ではQTに対する具体的な議論は見送られたことから、事前予想よりはハト派な結果となったが、ウクライナ情勢への警戒感が引き続き意識される中で発表後はじり安で推移し、結局115.45円近辺でクローズした。

Bangkok Dealer's Eye

ウクライナ情勢は、軍の撤収を開始したと主張するロシアに対して、米国が虚偽と指摘するなど引き続き流動的な状況が続いています。一方、昨日発表された1月FOMC議事録において、あらためて3月における利上げ開始が示唆されました。今後、徐々に3月FOMCに焦点が移っていくものと思われます。足元の不安定なマーケットは、これまでとは違い、今後のFRBの金融緩和解除スケジュールが見通せないところに大きな要因があります。そもそも最初の利上げが25bpなのか50bpなのか、現時点でも見通し切れない、というのは、グリーンズパン議長以来、透明性の確保に努めて来たFRBとしては異例の事態とも言えます。さすがに3月のFOMCではしっかりとコミュニケーションが取られるものと思われることから、3月FOMC前後でようやく相場が落ち着いていくものと予想します。(池澤)